

令和五年度 川柳作品

テーマ 「元氣の源」

寄ってけし 元氣な声が 人を寄せ 連合長賞

食べすぎヨ 何でも美味しい 腹八分 副連合長賞

気にしない 笑いジワから 病い消え 議長賞

元氣だよ 気にしないこと いいじゃんけ 副議長賞

次はどこ 広告見ては 旅に出る 入選

週四の ゴルフで脳も 活性化 入選

フレイルに ならぬ努力と 趣味もちて 入選

スクワット まだまだ夢を 追いかける 入選

笑顔にて 人と会う事 話す事 入選

ひ孫でき 孫に教える ハンバーグ 入選

好奇心 前向き姿勢 やる意欲 入選

ウォーキング 自家発電で 冷え忘れ 入選

いつまでも 食べる楽しみ 齒に感謝 入選

お洒落して 孫とお出かけ 遊園地 入選

読書する　これしか生きる　道はない
良き友は　醗酵食と　赤ワイン
しないよりまし　少しでも　日々散歩
週二回　グラウンドゴルフ　じじとばば
娘から　安否メールに　感謝状
良く食べて　動いてしゃべり　良く眠る
好きなもの　掃除洗濯　生の牡蠣
脳トレに　曾孫の算数　つまみ喰い
手入れした　芝生の青さに　元気なる
あの頃を　思いだしては　茶飲み会
ながらえは　よく食べよく寝　よく動く
毎日に　笑いがあって　生きていく
余す日を　元気ですごす　野良仕事
好物を　いただく老の　至福時
ひ孫の　動画愉快だ　日々楽し
早起きで　朝は散歩し　てんこ盛り
散歩して　稲作水見　孫あそび
さあ朝だ　トマトやナスが　水を待つ
朝の顔　鏡に映し　天使かな
毎日の　30品の　食いしき

「日」と遊び 和気藹々の グラゴルフ
達者です これも元気な 妻がいて
農に生き 余生發揮の 八十路超え
残暑夕 また妻と飲む 小ビール
切る・煮るは 妻にバトンの イモを掘る
たっぷり寝 ゆったり過ごす 喜寿の坂
趣味をもち 悔残さぬよう 楽しもう
四苦八苦 なれど心は おてんと様
祝い金 孫の好物 アイス買う
朝五時に 起きて歩くは 一万歩
迎へ来ひ 言いつテレビは 長寿食
枯れたれど 袋閉じには 目の活きて
聞き違い 心でつなぐ 老い二人
好物も 長寿を願ひ 腹八分
ひこの名を 秘かにきめて 時をまつ
よく食べて 百才 介護も知らず
高齢を 支えてくれる 朝ご飯
認知ぼけ 薬づけでも 元気もと
元気湧く 今日行く所 今日の内
八十路過ぎ 縛りを無くす 処方箋

健康は 自分で作る 宝物

母つくる 昆布と煮干の お味噌汁

気の合った 友と一緒に 大笑い

孫が来る 幸せ届く 処方箋

早起きし 朝刊音読 花愛でる

ペンと辞書 先に進まぬ もどかしさ

運動と 食事と眠り 全てよし

老夫婦 試食の品で かごは空

脳トレが 解けてスカット 気持ち良い

縄のれん 隅で昭和が まだ元気

きょう百歩 明日は百一 辞書も引き

変化球 投げ合い若さ 抱く夫婦

呆けまいと 歌に運動 精を出す

夫がいて たまに喧嘩が 良い刺激

庭の木々 手入れで心 無に返す

リズム良く 食事・睡眠・スクワット

長寿の力 保険とデイサービス

支え合い、絆な深める 町内会

朝露を 踏んで散歩の 我が日課

年成りの カロリー決めて 食事取る

認知症　まだ来ないでと　脳トレを

デイに行き　若き日の友に　あんた誰

三食に　生かさされて来て　今米寿

ウォーキング　見知らぬ人も　今は友

川柳を　詠んで一服　清涼剤

老いてなお　無病息災　医者無用

元氣源　やってみようかの　好奇心

支え合う　家族に感謝　はげむりハ

久しぶり　友と抱き合い　泣き笑い

五時半を　早期起床と　勘違い

さわやかで　美しい山　登りたい

暴食を　やめて見直し　元氣得る

帰るまで　笑顔で待って　夕下膳

アールワン　5年も飲んで　健康だ

団子食べ　話はずむ　秋の風

元氣だよ　みんなで食べる　栄養素

友達の　笑顔をみると　力わく

よく笑い　よく食べしゃべり　今日も良し

友の茶に　笑って談議　生きる糧

酒控え　上手に越えた　喜寿の坂

80才 これから青春 まっさかり

我武者羅に 甘辛酸を 放り込み

スマホから ばあば元気かと 孫の声

好奇心 湧くと爺やの 目が光る

曾孫抱く ただそれだけで 元気づく

効くという 見たり開いたり ためしたり

正直に 1位ハンデあり 妻笑顔

腹八分 早寝早起き ウォーキング

親譲り 元気取り柄の DNA

妻と我 笑顔で飲むや 甲斐の水

孫が出す 成長パワー 元気の源

子が笑い 孫が笑って 吾も笑う

毎日の ラジオ体操 リズム良し

歩きます 夕日背に受け 弾む脚

知事賞の 良い歯のおかげ 卒寿越え

忘れ字と 今日も八十路が ペンを持つ

腹八分 早寝早起き 日焼顔

「どっこいしょ」 声の出るうちや まだ元気

九十九坂 よくぞ超えたと 皆が誉め

朝寝出来 ひとり暮らしも 悪くない

グラウンドに ナイスバーデイ 八十路の輪
孫いわく 免許取ったら まずバアバ

コーラス部 最後の閉めは カラオケや
リハビリで 元気の息吹き 今日もまた

残暑にも 皆頑張る いぶきの日
よしやるぞ かけ声かけて 気合入れ

歳老いて カタカナ文字に 愚痴が出て

「ばーば」きたよ いつも「どっこいしょ」がすくっと立ち
元気のもと あれこれ苦にせず 昼寝する

いつまでも 友と語らう デイケアで
保険証 無縁の亡母を 手本とし

活力は バランスとれた 食事から
卒寿すぎ 演歌を聞きつ 晩酌を

仲間との グラウンドゴルフが 生き甲斐に
号令に 身を弾ませる 朝の息

ウォーキング ヲク体操続け 五十年
家中の 朝のおはよう 元気呼ぶ

卒寿すぎ 畑仕事に 汗を拭く
呼吸法 しながら歩く 家路かな

健診後 友らと一献 主目的

青春に 聴いたあの曲 パワー源
忘れ物 取りに来たのに 何だっけ
梅ぼしに くらいいついてる この暑さ
ちらり出た 白きうなじに はっとする
モリモリと 元気は出るが 夢の中